

## 近況のご報告

謹啓

新型コロナウイルスという手強い感染症との闘いも3ヶ月が経過しました。保証人様、ご家族様には感染予防対策にご協力いただき誠にありがとうございます。職員一同、厳重な警戒態勢で取り組んでおりますが、多くの方から温かい応援と励ましを頂き、お陰様で現在まで患者様、職員ともに感染者はなく経過しております。

さて、去る5月25日に緊急事態宣言が解除され、東京都におきましても新型コロナウイルス感染者の減少が報告されております。世の中は自粛緩和モードにありますが、多くの高齢感染弱者をお預かりする当院においては、一人の新型コロナウイルス感染者をきっかけに、院内で拡がりやすい状況であることは変わりなく、一般社会よりも一段階慎重な対応をすべきと考え、現在も警戒態勢を続けております。

ご家族様からはご面会を待ち望むお声も頂いており、そのお気持ちに何とかお応えしたいという思いでおりますが、外出自粛の緩和や経済活動の再開による感染の再燃も危惧されます。そこで、今後2～3週間（6月中旬頃まで）を目処に感染者数の推移を慎重に見極め、面会制限を含む感染防止対策を見直して参る予定です。面会制限を緩和する際にはお手紙や当院ホームページ、Facebookなどでお知らせいたします。

なお、LINE、Facetime等を活用した顔が見えるオンライン面会もご好評を頂いており、ご利用は延べ500件を超えております。最初の設定もお電話越しにお手伝いいたしますので是非ご活用ください。また、病院敷地内でのガラス越し面会も試行を始めております。ご希望の方は病棟師長までお声掛けください。

一日も早く、穏やかな日常が戻ってくることを願いながら、職員一同力を合わせて取り組んで参ります。引き続きご心配とご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

謹白

2020年5月29日

医療法人社団慶成会  
青梅慶友病院  
理事長 大塚太郎